



題字は松井岳洋筆

No.374

平成17年11月

発行

(社)日本詩吟学院岳風会認可

神奈川 碩心会

発行者 加藤岳洵

編集者 磯村岳朋

神奈川県葉山町堀内206

Tel/Fax.046-875-3723

新しい逗子文化プラザホールで

逗子・大船地区長 森 岳 靚

逗子市民が長年待ち望んできました逗子文化プラザホールが完成し6月中旬にオープンいたしました。今年度はオープニングイヤー記念事業として、いろいろな催物が目白押しで、その大小ホールが連日賑わっています。早速、碩心会の行事もいくつか予約申込みをしましたが、抽選の結果残念ながら会場確保ができなかった程の人気です。

この大ホールで去る11月3日(文化の日)に、逗子文化協会加盟団体の逗子吟舞連の文化祭参加発表大会が盛大に行われました。

碩心会逗子地区としても例年通り共同出演者として今春から準備にとりかかり、新築落成を祝して「日本の美と心」と題した構成吟を上演いたしました。これは11題の演題からなり、中でも「舟艇守の尺八」「逗子八景」「自然と人生」など地元逗子に縁の深い名詩の美しい舞いが、これまた素晴らしい伴吟と

共に演じられると、満員の会場は喝采の嵐に包まれました。準備委員の一人として安堵と感激のひとつときでした。

これまでの旧ホールでの使用は、全て私達出演者のみで準備してきましたが、新ホールの舞台では専任の職員が準備されることになり、市の生涯学習課担当者やホールのスタッフとの数回に亘つての打合わせと、それを文化協会へ報告するなど、いろいろ初めてのことで戸惑いが随分ありました。

市の文化祭日程は、去年までは3ヶ月にわたり開催されてきましたが、今年はずか3週間に短縮され、期間内で全ての団体が参加したため、他の団体と同じ日に発表会をすることになりました。このためこれ迄になかった変則的な開場時間の14時30分となり、プログラム編成に大いに苦労し何回も会合を重ねて完成した次第です。しかも終了時間が18時となり、主婦にとって忙しい日暮れどきで、ご参加頂いた皆様にご迷惑をお掛けいたしましたことお詫び申し上げます。

行事予定

○碩心会葉山地区温習会

日時・12月10日(土) 9時受付

場所・葉山町福祉文化会館

○滝の坂創立30周年記念吟の集い

日時・12月11日(日) 9時45分受付

場所・横須賀セントラルホテル

○碩心初吟会

日時・平成18年1月15日(日) 10時受付

場所・葉山町福祉文化会館

昇伝認許

(平成17年10月1日付)

(少年 2名)

283 広瀬直樹 8級 282 広瀬優作 4級

(初段 4名)

286 品川栄一 285 歌代宗夫 281 梅澤 彰

(二段 7名)

277 藤崎洋子 276 飯島百合子 275 長田富士子

270 山下 信 269 大塚陽久 268 岡田麗子

261 松田淳子

(初伝 4名)

259 渡辺恵泉	258 乗松果泉	256 田邊瑞泉
254 寺村妙泉		
(三段 3名)		
253 岩田義泉	252 吉田千泉	251 加藤名泉
(四段 5名)		
250 大塚洋泉	248 齋藤健康	247 酒井芳泉
246 今井重泉	245 鮎澤紅泉	
(中伝 9名)		
239 高橋陽山	236 大池信山	235 山口莉山
234 佐藤夫山	233 星野清山	232 野口聖山
231 野口一山	230 行谷喜山	229 後藤伸山
(五段 3名)		
222 松木妙山	221 根岸柚山	220 佐久本利山
(六段 4名)		
213 山口重山	212 齋藤紫山	211 島 光山
210 由谷悦山		
(奥伝 2名)		
202 元泉誠風	201 大野祥風	
(七段 4名)		
191 鈴木豊風	190 福田喜風	189 有友嘉風
188 有馬昌風		
(八段 3名)		
172 稲村雄風	171 渡辺英風	169 高館恒風

平成17年度 碩心会秋季審査会を受験して

東伏見 大野 祥山

秋季審査会は9月18日(日)葉山町福祉文化会館大会議室で開催された。

審査には碩心会加藤会長・上村許証部長及び県本部から加藤総務理事があられた。

受審者各人日頃の研鑽の甲斐あつて47名全員合格し、更に上位を目指して新たな一歩を踏み出す事となったが、次のような審査講評とご指導を頂いた。

1. 大きな声を出すこと、初心の内は吟調・吟法に囚われなくて良い
2. 腹式呼吸を身につけること
3. 母音の発声練習をすること
4. 鼻濁音をキチンと発声すること
5. 揺り止めがおろそかである
6. 和歌は教本の符付けに忠実でない
閉会にあたり、内山副会長から「今日の講評と後程各人に届く個別講評を良く咀嚼・研究して今後の学習に生かして欲しい」との助言があつた。

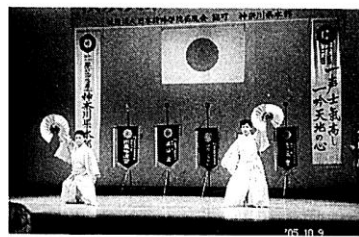
審査会で広瀬兄弟にインタビュー

問い 何年生ですか。
優作 小学生です。
直樹 小学4年生です。
問い 審査はどうでしたか。
優作 審査は結構うまく出来た。
直樹 僕は結構うまく出来たと思つた。
問い 学校で詩吟の話をするの。
直樹 あまりしない。
優作 クラスのみんなの前で色んなのをやつたよ。
問い みんな何か言つた。
優作 みんなから拍手をもらつた。
直樹 詩吟は楽しい。
問い 詩吟のことでけんかする。
優作 高い声が出なく成つたんだ直樹は。
直樹 前は、出たんだよ。
問い これからも詩吟続けてね。
優作 詩吟は大好き。
直樹 僕も好きだよ。
問い 二人とも元気で応えてくれましたか。
優作 二人とも元気です。

第28回横須賀第二地区吟道大会

秋たけなわの10月9日(日)、葉山町福祉文化会館ホールにおいて盛大に開催された。

四季構成吟の各地区・団体による合吟と式典で午前を終え、午後少年少女の部に続き独吟コンクールが29名の出場者によって競われた。



「四季構成吟 雪月花」の掉尾を飾つた碩心会 会員の舞い

碩心会からは12名出吟し、優勝に嶋原隆(幸和B) 準優勝に坂本神岳(真澄) 3等に河田好風(幸和B)と上位を独占し、更に努力賞新井国風(瀨朗)と好成绩を収め、名実とも第二地区の主力メンバーの力量を遺憾なく示した。

心良き総伝会

桜山 石月 岳 翹

秋が美しく色づく季節の良き日、10月15日に神奈川公会堂において総伝位の親睦の会が催されました。

カバンの中に雨傘をお守りとしたご利益か、幸い雨にも遇わず、初めての白い外壁の会場に到着しました。内部は円形に座席の配置も

まとまり良く素晴らしい会場に安堵しました。頂いた座席はモダンで温かく、周りも皆吟者ばかりで直ぐに落ち着きました。

時間通りの開会で、緊張の中にも式次第も順調に運び、吟者の方々も一生懸命ながらも自身に満ちた素晴らしい詠じ方で、矢張り永年の努力の結晶だと感じ入りました。

いつもながら会長先生の迫力と情感溢れる吟詠には心打つものがあります。最後に千葉先生が登場され暖かなお話と共に万歳三唱で締めて閉会となりました。

皆伝会吟の集い

静岡 市原 儀 岳

10月22日、皆伝会の集いが葉山町福祉文化会館大会議室に於て新皆伝3名を含む70名の会員が出席し開催された。定刻10時に福本岳辰先生の開会の言葉に日頃の練習の成果を存分に吟じられたしの励ましを頂きました。碩心会の詩を鈴木江岳先生の先導で全員高らかに吟じプログラムを進めました。

第1部新皆伝者より独吟が始まり、緊張の中39名の吟詠を聴き午前を終了しました。

午後の第2部詩舞吟はみな個性十分に發揮され賑やかな声援のうちに終わりました。

加藤会長挨拶では「吟を通じて人の和を広げ吟道に精進できる感謝を持ち、舞台上で吟ずる機会を多く持て」との話がありました。

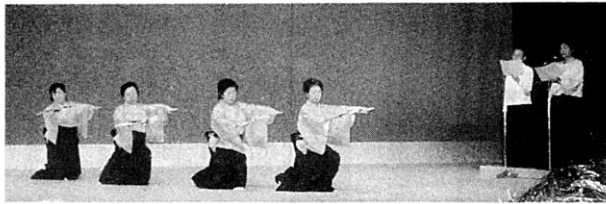
逗子市文化祭参加

真澄 村田 岳 瀨

晴天に恵まれた文化の日、新装なった逗子文化プラザなぎさホールで、逗子市詩吟詩舞連盟の発表会が行われました。

午後二時半より始まり、会場は殆んど満席となり、出演者の他に、逗子市民の皆さんも来て下さったようです。午前中に発声練習をすませているせいか、最初からよく声が出ており、だんだんと盛上って来ました。

華道吟も、吟に合わせてすばらしい字を書かれ秋のお花を美しく活け、お花に添えられた大きな扇子が、舞台上に映えて一層美しく見えました。次に役員の方達の伴吟に依る構成吟「吟と舞で辿る日本の美と心」と題して、美しい声のナレーターに、次々と舞い納められ最後の「日本を愛す」を、舞台と会場の皆さん一緒に合吟し、なごやかな雰囲気で構成吟が終わりました。



新築落成を祝しての構成吟「日本の美と心」の中の「逗子八景」を演じた

鎌倉市詩吟詩舞連盟創立20周年記念大会に参加して

吟秀 加藤 芳 岳

10月2日(日)鎌倉芸術館において開催されました。満席の会場には、日頃鍛えた吟声が響きわたり活気が漲っておりました。

市長より「武家の古都鎌倉は、世界遺産登録に向けて取り組み中であり、伝統芸能文化としての継承を切望します。」のコメントがあり、続く青風会の少年少女による合吟「富士」を聞きつつ、可愛らしく頼もしく、将来に心強い思いを抱きました。

盛大な式典に続いて、構成吟「鎌倉」では勇壮な歴史に想いを馳せ、艶やかな会長舞の素晴らしさに感動し、その余韻に浸りながらほんの少し秋を感じさせる街に出ました。

葉山町文化祭「詩吟詩舞発表会」

恒例の葉山町文化祭の先頭を切って、碩心会を中心とした葉山町詩吟詩舞連盟が今年も10月30日の休日、表記発表会を福祉文化会館で盛大に開催しました。

吟詠の部は1部から3部まで分かれ、独吟を主体に続々と会員が日頃の研鑽成果を堂々と発表し、その自信に満ちた吟声が終日会場いっぱい響きわたりました。

詩舞・構成吟の部も2部に分かれて馴染みの演題が続き、詩舞いと吟詠の見事に一体化

した美しさを艶やかに披露し多くの拍手を集めました。

最後の役員吟詠では珍しい吟題が多く、自分の出演を終えた座席の会員がみなうっとり聞き惚れる素晴らしさばかりで、今年の発表会の掉尾を飾るにふさわしいものでした。

わたしの 雅号の由来

堀内D 一之瀬 岳 保(保江)
いよいよ総伝を頂き、自分の名前を一字名乗ることにしました。

今迄は「汀」の雅号を付けてきました。この汀(なぎさ)は私の大好きな字です。

海にも山にも近い所に住んでおり、いろいろその素晴らしい自然の中に雅号の題材は沢山ありました。海岸散歩の折々波打ちぎわの美しさに惹かれ、この汀を選びました。

長い間親しんできましたこの汀に決別し、総伝として心新たに精進を重ねて参ります。

逗子A 鈴木 木 江 岳(初江)

私の雅号には想い出があります。初伝は名前の一字を採って「初泉」としました。

今は亡き主人が戦時中青年団で故松井岳洋先生にご指導された頃、先生は逗子海岸に向かう途中即興で一句づつ生徒に詩を覚えさせ海に向かって吟じさせたそうです。そして先

会員移動

○入会 (10月1日付)

- | | | |
|-----|----------------|---|
| 290 | 秋元 茂樹
(晴 誉) | 逗子市新宿2-2-11-407
☎ 046-871-2035
紹介者 立澤晴岳 |
| 291 | 松浦みづき
(堀内B) | 横須賀市船越1-47-7
ガーデンライフ田浦壺番館303
☎ 046-861-6178
A会員 紹介者 加藤美岳 |
| 292 | 久保寿美子
(真 澄) | 逗子市小坪5-8-1
☎ 0467-61-3011
紹介者 高橋之岳 |
| 293 | 久保 規夫
(真 澄) | 逗子市小坪5-8-1
☎ 0467-61-3011
紹介者 高橋之岳 |
| 294 | 久保 洋子
(真 澄) | 逗子市小坪5-8-1
☎ 0467-61-3011
紹介者 高橋之岳 |
| 295 | 中島 明紀
(真 澄) | 逗子市小坪5-8-1
☎ 0467-61-3011
紹介者 高橋之岳 |
| 296 | 中島 勇斗
(真 澄) | 逗子市小坪5-8-1
☎ 0467-61-3011
A会員 紹介者 高橋之岳 |
| 297 | 鈴木 秀哉
(真 澄) | 逗子市久木8-9-20
☎ 046-873-1389
紹介者 高橋之岳 |
| 298 | 鈴木 瞳
(真 澄) | 逗子市久木8-9-20
☎ 046-873-1389
紹介者 高橋之岳 |

編集後記

今年も、いろいろ大会がありました。沢山の吟を聞き、数多く吟を習い、そして吟じました。うまく出来たり失敗したり。今は反省することばかり、皆さんはいかがでしたか?これから寒さも本格的に成ります。あと神奈川県での全国大会、碩心会の温習会と滝の坂創立30周年記念吟の集いなど、行事が残っています。

広報部

17年	11月現在	会員数
葉山地区		157名
逗子・大船地区		121名
合計		278名